

## 2学期終業式での話

令和3年12月23日（木曜日）

みなさん、2学期の学校生活はどうだったでしょうか。毎日、休まず、元気に登校することができた人は手を挙げてください。

これまでは、新型コロナウイルス感染防止対策のために、学校の外に出掛ける校外学習がなかなかできませんでしたが、2学期は全学年で実施することができました。

1・2年生は、船橋アンデルセン公園でモノづくりと遊具を使った遊び、3年生は、房総のむらで昔の農家の方の暮らしや街並みについての学習。4年生は、佐原の街並みを見学するとともに、伊能忠敬について学んできました。5年生は、林間学校の代わりとして、千葉県少年自然の家でオリエンテーリングと飯盒炊飯を、そして、6年生は、栃木県の日光市へ1泊2日の修学旅行へ行ってきました。

新型コロナウイルス感染防止対策もしなければならなかったもので、色々と思うようにできなかったこともあったと思いますが、みなさんは、学校ではなかなかできないことを体験してることができ、**たくさんの思い出**を作ってくることができたのではないのでしょうか？

でも、学校生活の中でみなさんが一番長い時間取り組んでいることは何でしょうか？そうです、**お勉強**です。みなさん、お勉強はどうでしたか？先生やお友達のお話を一生懸命に聞いたり、授業中に手を上げて発表したり、お友達と意見を交換し合ったりして、たくさんのお勉強を学ぶことができましたか？また、お家でも宿題や宿題以外のお勉強をすることができましたか？

音楽の授業では、歌を歌ったり、楽器を演奏したりすることが、そして、家庭科の授業では、調理実習も少しずつできるようになりました。持久走大会は実施することはできませんでしたが、みなさんは目標に向けて、校庭を朝も昼も、時間を見つけてたくさん走っていましたね。また、「遊・友ランキングちば」の取組の1つとして、新聞棒投げにチャレンジし、素晴らしい記録を残すこともできました。

今思い返すと、たくさんのお勉強に取り組む、みなさん1人1人が一生懸命にがんばった2学期ではなかったでしょうか？

この2学期を振り返って、私が一番嬉しかったのは、「登下校中や授業等でけがをして、病院に行ってお医者さんに診ていただいたという人が何人かいましたが、命に関わるような大きな事故にならずに、何とか無事にこの2学期を終えることができた」ということです。みなさんが、**健康で元気**に学校に来ることができたということは、みなさんががんばっていることはもちろんですが、お家の人が、みなさん一人一人のことを一生懸命に見守り、育ててくれているからだという**感謝**の気持ちはいつも忘れないでください。

明日から待ちに待った冬休みになります。長い休みに入る前はいつもお話ししていますが、終業式の日、全国で小学生に関する交通事故のニュースがとても多く聞かれる日でもあります。みなさんも覚えていると思いますが、2学期ではありませんでしたが、6月に千葉県の八街市で児童がトラックにはねられて亡くなったり、大きなケガをしたりしたとても悲しい事故がありました。先日も、左に曲がってきたトラックに巻き込まれて、10歳の小学生の女の子が亡くなったというニュースを見ました。このような交通事故は、残念ながらなかなかなくなりません。ですから、みなさんも「自分の命は自分で守る」ということをいつも頭に入れておいて、道路を歩くときは**交通事故に注意**してください。

2学期のはじめは、暑さからくる熱中症を心配していましたが、最近では、日に日に寒くなってきて、つついポケットの中に手を入れてしまう季節になってきました。みなさんもニュースなどで聞いていると思いますが、新しい形に変化した新型コロナウイルスが全世界で流行ってきていて、まだまだ安心することができません。

冬休みには、クリスマス会を開いたり、大掃除をしたり、お餅を食べたり、親せきの方々にお会いしたり、初詣に出かけたりと、普段はあまりやらないことを経験することが多くなる時期でもあります。また、お年玉をもらったりして、お小遣いが少し増えるときでもあります。お金はお家の人と相談して、大切に使うようにしましょう。

以上になりますが、3学期には、また元気な姿でみなさんに会えることを楽しみにしています。

これで、2学期終業式でのお話を終わりにします。